



泉大津市市民活動支援センター

おづぷらざ

vol. 10

[発行者] NPO法人いずみおおつ市民活動ネット [発行日]平成 29 年 9 月 15 日

祝リアライズ10周年記念祭

～10年分のつながりに感謝～ 2017年8月26日

祝
リアライズ設立10周年
盛大に記念式典を開催



▼10周年を迎えたりアライズ▲

平成29年8月26日に、障がいのある人の自立生活支援のために介助の活動を続けていた特定非営利活動法人リアライズの設立10周年記念式典が、テクスピアホールで開催されました。

代表者であり、自らも障がい者である三井氏は、あいさつの中で、子どもの頃に受けた施設入所中の虐待や入学差別の体験にも触れ、「泉州は、障がい者にとって暮らしやすい場所ではない。」と感じ、また、「私はまだ思いを伝えられるが、知的障がいのある人はその思いすら伝えら



代表の三井氏

るが、知的障がいのある人はその思いすら伝えられない。」と感じ、また、「私はまだ思いを伝えられるが、知的障がいのある人はその思いすら伝えられない。」と考えると、世の中を変えていこうと決意して大学で福祉を学ぶ中で「自立支援」という考え方を知り、この道を進もうと決心したことを話しました。

そして「障がいがあっても、その土地で普通に暮らし続けたいという人の願いに応えたい。」との代表の強い思いに賛同する仲間とともに、平成19年に立ち上げた組織がこのリアライズです。



どこかで見たような人になってるビデオ

会場の盛り上がりにも司会もヒートアップ



▼盛り上がる思い▲

当日、式典の会場には、泉大津市内の団体関係者のほか、東京都や愛媛県など全国各地から招待された多くの団体関係者が集い、親交を深めました。行事は終始和やかな雰囲気ですすめられ、第2部の祝宴では、介助者不足とその募集の厳しい現実を、お笑い仕立てにしたドキュメンタリービデオの上映や抽選会あり、クイズ大会ありと、終日さまざまな催しを行って、来場者を楽しませてくれ、支援者からの言葉に、自立支援を通じた「障がい者にやさしいまちづくり」を目指し、決意を新たにしていました。

テーマは「愛」 穴師コーラス演奏会



穴師コーラスは、1979年（昭和54年）に「穴師小学校PTAコーラス部」として発足し、その後「穴師コーラス」となってから今日まで38年間にわたって活動してきた歴史ある女性合唱団です。

その穴師コーラスが、7月30日に1993年（平成5年）の初回から数えて10回目となる定期演奏会を、テクスピアホールで開催しました。

なじみ深い「椰子の実」や「夏の思い出」など日本の歌曲を中心に、しっとり、また時にコミカルにと14曲が披露されましたが、どの曲も今回の演奏会のテーマである「愛」にふさわしい慈愛に満ちた歌声でホールが満たされ、その伝わる想いが多くの聴衆を魅了しました。



この事業は泉大津市の
がんばろう基金を活用
しています



▼感謝の心を育てる▲

食育基本法の前文には、「子どもたちが豊かな人間性をはぐくみ、生きる力を身に付けていくためには、何よりも「食」が重要である。」と、子どもが成長する上での「食」の重要性が明記されています。

松下食育農業塾は、この「食」の重要性と、「多くの命と多くのお陰をもちまして、いただきます」と「尊い命と尊い努力をいただきます」の「命への感謝の心」を大切にしており、この心を育てる実践として、親子で作物の植え付けから収穫、調理、食事までを体験する一貫した食育活動を行っています。

7月2日に、泉大津市二田町のNPO法人「わかばの森アフタースクール」の敷地で、この松下食育農業塾の収穫祭が行われ、子どもたちは、春に親子で植えて育てたジャガイモを収穫し、自分の手で調理した肉ジャガを食べる昼食会を体験しました。そのほかにも野菜の話の聞いたり、おハシの使い方や学んだ後で、大豆をおハシで移すゲームをしたりと大満足の日を過ごしました。



食の大切さを伝えよう 松下食育農業塾の取組み

女声コーラス あじさいコンサート



7月2日にテクスピアホールにて、第9回女声コーラスあじさいのコンサートが開催され、会場は立ち見が出る盛況ぶりでした。

オープニングの「歌が生まれる」にはじまる4部構成の舞台で、ソロステージを含めて全23曲が披露されました。金子みすゞの詩による歌曲や「城ヶ島の雨」などの懐かしの歌謡曲から、中島みゆき、さだまさしなどのニューミュージックの楽曲まで、バラエティに富んだ選曲でした。

合唱に合わせて口ずさむ観客の姿も見られ、ホールが一体となるひと時を感じられたコンサートでした。

はじまりました まなび愛広場



7月11日に、ボランティア団体の話を聞いて、みんなで深く考える第1回の「まなび愛広場」を開催しました。

今回は、「ねころじの会」に活動内容を発表してもらい、活動を取りまくさまざまな問題について語り合いました。

当日の参加者には、保護した生まれたての子猫に授乳する「ミルクボランティア」の方もいて、こんな活動もあるのかと驚き、同時にそのご苦労と生き物の命に対する考えに頭が下がる思いでした。

第6回 みんなでキャンディ&盆踊り



幻想的な夏の夜をどうぞ



8月19日に助松公園でキャンディナイトと盆踊りが催されました。
このイベントの実行に参加した助松公園美化プロジェクトチームによると、3日をかけて市民の皆さんとキャンディを製作し、会場内に設置したキャンディは、実に2千個あまり。当日の朝から準備を始め、炎天下にキャンディを並べて水を入れていくだけでも大変な作業だったと聞きました。
その甲斐あって公園を訪れた人たちは、あちこちで喜びの声をあげ、静かに燃える幻想的なキャンディの明かりにひと時暑さを忘れて夏の夜を楽しみました。

これからの福祉について学びました

輪をひろげる会



輪をひろげる会が、8月24日に市立図書館2階の「にんじんサロン」で、市が今年4月から実施している「介護予防・日常生活支援総合事業」について、市民も参加できる勉強会を開催しました。市の高齢介護課の出前講座もあり、活発な意見が交わされたことで、参加者は制度の基礎から学んで、福祉の将来を考えるにあたり大切な知識を得ることができました。

第2回

まなび愛広場

団体の話を聞いて、その活動を理解するとともに、活動の喜びや悩みをテーマとして自由な意見が飛び交う場である「まなび愛広場」。

学び
あおう



第2回は、「特定非営利活動法人リアライズ」が、障がい者が地域での自立生活を実現することについて、現在の活動内容を発表します。お誘いあわせのうえ、どうぞご参加ください。

日時：11月16日（木）

午後2時から3時30分まで

場所：おつぷらざ

（テクスピア大阪5階）

定員：20名

申込：おつぷらざに電話で申込み

講演会のお知らせ

絵本がつなぐ心と心

絵本の楽しさ、面白さを実感して下さい

講師：村中季衣さん

（ノートルダム清心女子大学教授）

会場：テクスピア大阪
302会議室

日時：12月2日（土）

第1部 講演（定員60名）

午前10時～11時45分

第2部 ワークショップ（定員30名）

午後1時15分～3時

参加費：1部のみ ￥300

1部+2部 ￥600

保育有：未就学児（1部のみ）

￥100（保険料込み）

この事業は泉大津市の
がんばろう基金を活用し
ています

主催／絵本の会ぽっかぽか
共催／泉大津市・泉大津市教育委員会
泉大津市文化祭実行委員会

後援／泉大津市文化協会

申込・問合せ／090-6735-6613（角田）

役員改選のお知らせ

平成29年6月3日のNPO法人いずみおおつ市民活動ネットの総会で理事を選任し、6月8日の理事会で次のとおり役員を決定いたしました。

理事長
副理事長
理事

吉村 譲
中井 譲
谷川 泰久
藤崎 智子
大久保 學



（以上再任）

新任理事

田中 一吉 榎木 政枝
祐仙 淳子 小野寺 巧

監事

高寺 壽（再任）

〔開館日〕 木曜日～火曜日 午前9時30分～午後5時15分

〔閉館日〕 水曜日・祝日・年末年始

〒595-0025 泉大津市旭町22番45号 テクスピア大阪5階

[TEL] 0725(24)9016

[FAX] 0725(24)9017

E-mail oduplaza@outlook.jp

ホームページ <http://www.city.izumiotsu.lg.jp/oduplaza/>

泉大津市市民活動支援センター

おつぷらざ